令和7年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて 【国語】 松江第六中学校

正答数分布

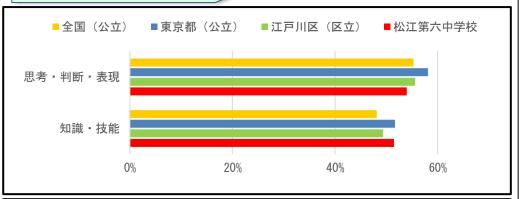
20.0%

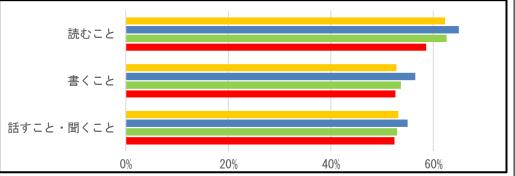
10.0%

0.0%

平均正答数 松江第六中学校: 7.5 問 江戸川区(区立): 7.7 問 東京都(公立) : 8.0 問 全国(公立) : 7.6 問 ── 松江第六中学校 ── 江戸川区(区立) ── 東京都(公立) ── 全国(公立)

「領域別」の結果





<四分位における割合(都全体の四分位による)>

上位	4	_	下位
<u> </u>		─	1 1.7

0問 1問 2問 3問 4問 5問 6問 7問 8問 9問 10問 11問 12問 13問 14問

-				
国語	A層 12~15問	B層 9~11 問	C層 7~8問	D層 0~6問
松江第六中学校	20. 5	26. 2	31. 1	22. 4
江戸川区 (区立)	27. 1	27. 2	23. 5	22. 2
東京都 (公立)	31. 2	28. 4	22. 3	18. 1
全国 (公立)	25. 8	27. 5	24. 2	22. 5

【平均正答率の差】

松江第六中学校	54%
江戸川区 (区立)	55%
東京都(公立)	57%
全国 (公立)	54. 3%
都との差	-3 ポイント

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の 1/4、2/4、3/4 にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

【分析結果と授業改善に向けて】

- ・東京都(公立)と比較すると平均正答率は3ポイント下回っており、観点別では「知識・技能」についてはほぼ差がないが、「思考・判断・表現」で差が大きくなっている。また、領域別では全体的に下回っており、特に「読むこと」で差が大きくなっている。
- ・引き続き全体的な基礎の定着を図るとともに、読み取りの練習や弁論大会をはじめとした自身の意見を相手に伝える場面を意図的に設定していく。

令和7年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【数学】松江第六中学校

【平均正答率の差】 松江第六中学校

江戸川区 (区立)

東京都 (公立)

全国 (公立)

都との差

正 分 布 平均正答数 松江第六中学校:6.9問 江戸川区(区立):7.4問 東京都(公立) : 8.0 問 全国(公立) : 7.2 問 10.0% 松江第六中学校 ★ 江戸川区(区立) → 東京都(公立) **一**全国(公立) 0.0% 0問 1問 2問 3問 4問 5問 6問 7問 8問 9問 10問 11問 12問 13問 14問 15問

<四分位における割合(都全体の四分位による)>

	上位	•		——▶下位
数学	A層 13~16問	B層 9~12問	C層 6∼8問	D層 0~5問
松江第六中学校	20. 3	22. 3	30. 1	27. 2
江戸川区 (区立)	23. 2	24. 0	29. 6	23. 2
東京都 (公立)	26. 5	27. 0	27. 5	19. 0
全国 (公立)	20. 9	25. 1	30. 2	23. 8

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの 集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割 合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

「領域別」の結果

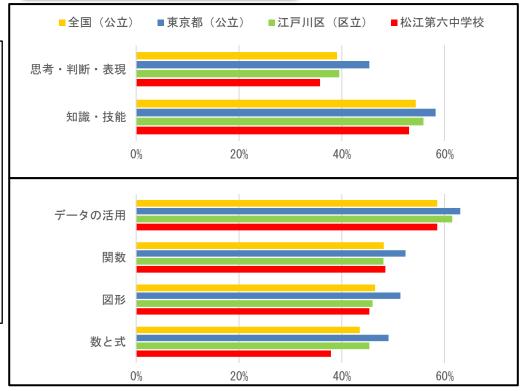
46%

49%

53%

48.3%

-7 ポイント



【分析結果と授業改善に向けて】

- ・東京都(公立)と比較すると平均正答率は7ポイント 下回っており、特に観点別では「思考・判断・表現」が、 領域別では「数と式」が大きく下回っている。
- ・授業での基礎事項の確認や、家庭でのテストパークや ドリルパークの活用などを通して、「数と式」での躓き の確認と対策を進めるとともに、生徒同士で教え合う 場面を意識的に設定し、学習の定着をはかる。